

1 校訓 「知 徳 体」

2 学校教育目標

「自ら学び 豊かな心と健やかな体を持ち、未来を切り拓くことができる生徒の育成」

【目指す生徒像】

- 「知」…確かな学力を持ち、粘り強く学習に取り組む生徒
- 「徳」…豊かな心を持ち、自他ともに人格や個性を尊重しあえる生徒
- 「体」…健やかな体を持ち、自ら考え、判断し、行動できる生徒

【目指す教職員像】

- 「知」…信念と謙虚さを持ち、研鑽する教職員
- 「徳」…生徒理解に努め、愛情をもって生徒一人一人を大切にする教職員
- 「体」…信頼にこたえ、生徒とともに向上・行動できる教職員

3 学校経営理念

【目指す学校の姿】

学校(教職員)が、生徒・保護者・地域から信頼され、草野中がすべての子どもたちにとって居心地のよい安心・安全な環境であり、子どもたちが今日学校に来たことに満足感や幸福感を感じ、「明日もまた来たい」と思える学校

【スローガン】 「信頼される教師 安心・安全な教室 また来たい学校」

4 経営の基本方針

○「信頼されるために」

(1)保護者や地域との連携を密にしながら、学年・学級経営を充実させ、教職員が一丸となってチームで対応する。

○「安心・安全のために」

(2)一人一人の個性を尊重し、丁寧な指導・支援を行い、すべての生徒が安心して安全に学習(生活)できる環境づくりをする。

○「また来たい学校づくりのために」

(3)生徒一人一人を大切にし、個の教育的ニーズに応じた支援の充実を図り、誰一人取り残すことのない教育を推進する。

5 経営の重点

4T 子どもの**立場**立って考え、より子どもを**大切**にして、**丁寧**に指導し、**チーム**で対応

【確かな学力の育成】

- (1) 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させるとともに、主体的・対話的で深い学びの視点から授業の工夫・改善を行い、基礎学力の向上に努める。
(指導と評価の一体化、学力向上アクションプラン・学習アンケートの活用、ICT 機器の活用)
- (2) 一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場と機会を確保し、誰一人取り残さない学びの保障を学校全体で取り組む。
(わかる授業の推進、校内教育支援センター、放課後補習学習、学習相談体制の充実)

【豊かな心と健やかな体の育成】

- (3) 一人一人が自分の良さや可能性に気付くとともに、異なる価値観を持つ多様な他者と協調・調和しながら、柔軟にたくましく生きる力を育む。
(人権尊重教育の充実、国際理解教育・道徳教育の推進、いじめ防止教室・人権教室の実施)
- (4) 夢や目標を持ち、様々な活動に主体的に取り組むことで、豊かな心身を形成し、生涯を通じて心身共に健康で目標を持った生活を送るための資質・能力を育成する。
(学校体育・部活動の充実、健康・保健・安全教育の推進、キャリア教育の推進)

【教職員研修の充実】

- (5) 高い人権意識、社会の変化や求められる知識・技能、新たな教育課題や最新の教育動向に対応できる実践力を育成するため、研修の機会を充実させ、教職員の資質向上を目指す。
(キャリアステージに応じた研修の充実、校内研修・授業研究・相互授業参観の実施)

【魅力ある教育環境】

- (6) 教職員と生徒、生徒相互のよりよい人間関係の構築と生徒理解を基盤とした学年・学級経営を充実させ、居心地のよい空間で学習・生活が行えるような教室環境をつくる。
(多様な学習環境の整備、QUによるアセスメント、学習形態の工夫、対話の重視)
- (7) 受容と共感に基づいた、生徒の成長を促す積極的な生徒指導を推進するとともに、いじめや差別のない安全で安心して生活できる集団作りに努める。
(生徒指導・教育相談の充実、いじめ防止対策・ボランティア教育・生徒会活動の促進)

【個別の支援が必要な児童生徒へのサポート】

- (8) 一人一人の教育的ニーズを把握し、生徒の個別の教育的ニーズに応じて、特別支援体制や教育相談体制を強化し、個性や多様性を包摂したインクルーシブ教育を推進する。
(特別支援教育の充実、個別の支援計画・指導計画の立案、不登校支援、ケース会議の実施)
- (9) SC や SRT との連携を図りながら、校内教育支援センター(ステップルーム)における相談・指導体制の充実、および校外の教育相談機関との連携を強化し、多様な教育機会を確保する。
(ステップルームの強化、教育相談・カウンセリング機能の強化、外部機関との連携)